

第32回大会プログラム

5月12日(土)

受付 9:30～

W9号館1階ロビー

自由報告1 10:30～12:30

自由報告部会1-1 司会：渡戸 一郎(明星大学) 302

大津 芳子(東京女子大学大学院) 東京で働く移住女性労働者が抱える困難

山本 かほり(愛知県立大学)・松宮 朝(愛知県立大学) 自治体の外国人施策に関する
比較研究愛知県の事例を中心に

武田 里子 新潟県南魚沼における「外国人花嫁」の現状と課題

金 明姫(神戸大学大学院) 中国朝鮮族の地域間移動とエスニシティの変容

理事会 12:35～13:25

402

自由報告2 13:30～15:30

自由報告部会2-1 司会：浅野 慎一(神戸大学) 302

辻村 大生(名古屋大学大学院) 「協働型」社会運動とその課題 都市人工河川の再生運
動を事例に

竹元 秀樹(法政大学大学院) 自発的地域活動の生起・成長要因と現代的意義 宮崎県都城
市「おかげ祭り」を事例に

角 一典(北海道教育大学)・西城戸 誠(法政大学) 生活クラブ生協における戸別配送導
入の影響(1)

西城戸 誠(法政大学)・角 一典(北海道教育大学) 生活クラブ生協における戸別配送導
入の影響(2)

自由報告部会2-2 司会：山崎 丈夫(愛知学泉大学) 306

内藤 潔(明治学院大学大学院) 不動産資本による住宅開発の戦術 ミクロな相互行為分
析の試み

小野 奈々(筑波大学) 社会福祉協議会への住民参加をめぐる一考察 茨城県潮来市を事
例地として

西山 志保(山梨大学) 英国・社会的企業によるガバナンス型まちづくりの展開

山田 賢司(慶應義塾大学大学院) コミュニティ形成論の再検討

書評セミナー 15:45～17:45

106

司会：横田 尚俊(山口大学)

報告者

1. 仁平 典宏(日本学術振興会)

2. 齊藤 康則(東京大学大学院)

懇親会 18:15～

W7号館(リリーウエスト)

5月13日(日)

受付 9:00～

W9号館1階ロビー

自由報告3 9:30～12:00

自由報告部会3-1 司会：橋本 和孝(関東学院大学) 302

鈴木 鉄忠(東京工業大学大学院) イタリア精神病院解体から「治療共同体(コムニタ・テラペウティカ)」の創出へ トリエステ地域精神保健活動の発展が意味するもの

中村 寛 いくつもの境界、いくつものコンテクスト ニューヨーク・ハーレム地区における「再開発」問題

前島 訓子(名古屋大学大学院) ブッダガヤの地域構成史の観点からみた「仏教の聖地」
ハスエルデニ(名古屋大学大学院) 中国瀘涸湖地域納日人の「モソ源」説と「蒙古源」説に関する研究調査

田中 重好(名古屋大学)・高橋 誠(名古屋大学) スマトラ地震からの復興 中部ジャワ地震との比較から

自由報告部会3-2 司会：市川 虎彦(松山大学) 306

古平 浩(東北大学大学院) 整備新幹線の建設をめぐる合意過程

友澤 悠季(京都大学大学院) 地域住民のかかえる「被害」から「構造」を見とのおす 環境社会学者・飯島伸子における「被害構造論」の試みから

堀内 史朗 様々な”よそ者”と猿害の関係

松木 孝文(名古屋大学大学院) 地場産業における資源と競争優位 瀬戸市陶磁器産業における陶土資源を事例として

伊藤 嘉高(東北大学・専門研究員) グローバル世界における地域社会学の方法論 場所/空間の創発社会学に向けて

シンポジウム関係者打ち合わせ 12:10～12:45 402

総会 12:45～13:45 106

シンポジウム 14:00～17:30 106

タイトル 縮小社会と地域社会の現在 地域社会学が何を、どう問うのか

司会：三本松 政之(立教大学)、清水 亮(東京大学)

報告者

1. 武川 正吾(東京大学) 「縮小社会」における地域社会と地域福祉
2. 町村 敬志(一橋大学) 新自由主義都市における権力構造と集団編成 「縮小する社会」における新しい構造化の分析のために
3. 矢部 拓也(徳島大学) 縮小社会における地方の反乱ポスト 55年体制下の地方政治と地域社会、田中康夫前長野県政を事例として

討論者：中西 典子氏(愛媛大学)、室井 研二氏(香川大学)